

## ▼シアリス錠 [内]

【重要度】★ 【一般製剤名】タダラフィル Tadalafil 【分類】勃起不全治療薬

【単位】▼5mg・▼10mg・▼20mg/錠

【常用量】10mg/回 [最大 20mg]

【用法】性行為の約1時間前に経口投与

【透析患者への投与方法】HD 患者ではAUCが109%、Cmaxが41%増加するため最大5mg (1)

3日に1回5mgは許容される (Ozgur BC, et al: Arch Esp Urol 2022 PMID: 35983809)

【保存期CKD患者への投与方法】中等度腎障害: 5mg から開始し最大10mg (投与間隔は24時間以上, 10mg 投与時は48hr以上空ける), 高度の腎障害のある患者では最大5mg (1,U)

【特徴】選択的PDE5阻害剤で, 他のPDEに比べその選択性はPDE1,2,3,4,7より1万倍以上, PDE5,6より700倍高い (U)

【主な副作用・毒性】過敏症, 血圧変動, ほてり, 動悸, 心筋梗塞, 眼の違和感, めまい, 消化器症状, 肝障害, 口渇, 非動脈炎性前部虚血性視神経症 (NAION), けいれん, 突発性難聴など

【吸収】食事の影響を受けない (U)

【F】検討されていない (U)

【tmax】2hr (0.5~6hr) (U)

【代謝】主にCYP3A4により代謝される (U) カテコール体はメチル化, グルクロン酸抱合によりさらに代謝される. メチルカテコール体はグルクロン酸抱合体の10%未満であり, どちらも活性はない (U) 肝障害時には最大10mg/回とする (U)

【排泄】糞便中に61%, 尿中に36%が排泄 (U)

【CL/F】2.5L/hr (U)

【t1/2】17.5hr (U) 14~15hr (1)

【蛋白結合率】94% [アルブミン, AAGと結合] (1)

【Vd】63L/man (U) 精液移行率は投与量の0.0005%未満 (U)

【MW】389.41

【透析性】除去されにくいと思われる (5)

【薬物動態】中等度腎障害患者 (CLcr=31~50mL/min) では健康人に比べAUCが2倍に, Cmaxが1.2倍に上昇 (1) 【O/W係数】2.89 [1-オクタノール水系] (1)

【相互作用】NO関連薬剤との併用禁忌 (1) CYP3A4で代謝される薬剤との併用に注意 (1) CYP3A4の強力な阻害剤との併用時には投与量を最大10mgとし, 3日以上の間隔で投与 (U) CYP3A4を介する相互作用はほとんどみられない (Ring BJ, et al: Clin Pharmacol Ther 77: 63-75, 2005)

アムロジピン併用でタダラフィルAUC1.57倍, アムロジンAUC0.93倍 (Kim H, et al: Drug Des Devel Ther 2022 PMID: 35221673)

【更新日】20240921

※正確な情報を掲載するように努力していますが, その正確性, 完全性, 適切性についていかなる責任も負わず, いかなる保証もいたしません。本サイトは自己の責任で閲覧・利用することとし, それらを利用した結果, 直接または間接的に生じた一切の問題について, 当院でいかなる責任も負わないものとします。最新の情報については各薬剤の添付文書やインタビューフォーム等でご確認ください。

※本サイトに掲載の記事・写真などの無断転載・配信を禁じます。すべての内容は, 日本国著作権法並びに国際条約により保護されています。